

# アカデミー賞<sup>®</sup> 6部門ノミネート!

〈作品賞／監督賞／助演男優賞(マーク・ラファロ)  
助演女優賞(レイチェル・マクアダムス)／脚本賞／編集賞〉

マーク・ラファロ マイケル・キートン

レイチェル・マクアダムス リーヴ・シュレイバー

ジョン・スラッテリー and スタンリー・トゥッチ

## スポットライト 世紀のスcoop

『扉をたたく人』『靴職人と魔法のミシン』

トム・マッカーシー監督最新作

暗闇にひとときわ輝く、希望の光



監督:トム・マッカーシー 脚本:トム・マッカーシー、ジョシュ・シンガー 編集:トム・マカードル 撮影:マサノブ・タカヤナギ

出演:マーク・ラファロ『フォックスギャッチャー』『はじまりのうた』、マイケル・キートン『ミッドバードマン』、あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)』

レイチェル・マクアダムス『アバウト・タイム〜愛おしい時間について〜』、リーヴ・シュレイバー『完全なるチェックメイト』、スタンリー・トゥッチ『ラプリーボーン』

2015年/アメリカ/英語/128分/原題: SPOTLIGHT/日本語字幕: 齊藤敦子 提供: パップ ロングライド 配給: ロングライド © 2015 SPOTLIGHT FILM, LLC

ENTERTAINMENT ONE FEATURES PRESENTS IN ASSOCIATION WITH PARTICIPANT MEDIA AND FIRST LOOK MEDIA AN ANONYMOUS CONTENT AND ROCKLIN/FAUST PRODUCTION "SPOTLIGHT" MARK RUFFALO MICHAEL KEATON RACHEL McADAMS LIEV SCHREIBER JOHN SLATTERY AND STANLEY TUCCI CASTING BY KERRY BARDEN AND PAUL SCHNEF MUSIC BY HOWARD SHORE COSTUME DESIGNER WENDY CHUCK EDITOR TOM McARDLE PRODUCTION DESIGNER STEPHEN CARTER PRODUCTION MANAGER MASAHITO TAKAYANAGI EXECUTIVE PRODUCERS JEFF SKOLL JONATHAN KING PIERRE OMIYAR MICHAEL BEDERMAN BARD DORROS JOSH SINGER TOM ORTENBERG PETER LAWSON XAVIER MARCHAND PRODUCED BY MICHAEL SUGAR STEVE GOLIN NICOLE ROCKLIN BLYE PAGON FAUST PRODUCED BY PARTICIPANT MEDIA FIRST LOOK WRITTEN BY JOSH SINGER & TOM MCCARTHY DIRECTED BY TOM MCCARTHY ANONYMOUS content eOne HOWE records spotlight-scoop.com



放送映画批評家協会賞／全米映画批評家協会賞／ロサンゼルス映画批評家協会賞／インターネット映画批評家協会賞 ドラマ映画賞  
 アメリカン・フィルム・インスティテュート10作品／ナショナル・オレゴン・レベニュー・フィルム・フェスティバル・インディペンデント映画賞  
 ニューヨーク映画批評家協会賞／女性映画ジャーナリスト同盟映画賞／アムステルダム映画批評家協会賞／デンバー映画批評家協会賞  
 セントラル・オハイオ映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞  
 フェニックス映画批評家協会賞／フィラデルフィア映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞  
 フェニックス批評家サークル賞／セントルイス映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞／セントルイス映画批評家協会賞  
 ボストン・オンライン映画批評家協会賞／ボストン映画批評家協会賞／ボストン映画批評家協会賞／ボストン映画批評家協会賞  
 デトロイト映画批評家協会賞／サンフランシスコ映画批評家協会賞／ボストン映画批評家協会賞／ワシントンDC映画批評家協会賞

# 賞レース席卷!

## 受賞&ノミネート総数〈計210〉

“作品賞”受賞のみ抜粋／2.8現在

## ボストン・グローブ紙の《スポットライト》チームが 巨大な権力を相手に正義を貫いた衝撃の実話!

### ピューリッツァー賞に輝いた “世紀のスcoop”をスリリングに映画化

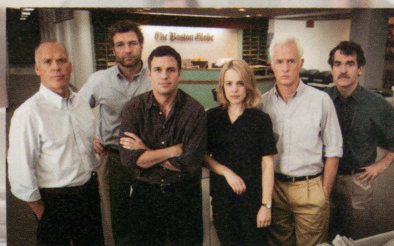
2002年1月、米国の新聞「ボストン・グローブ」が、カトリック教会の信じがたい実態を報じた。数十人もの神父による児童への性的虐待を、教会が組織ぐるみで隠蔽してきた衝撃のスキャンダル。その許されざる罪は、なぜ長年黙殺されたのか。《スポットライト》という名の特集記事を担当する記者たちは、いかにして教会というタブーに切り込み、暗闇の中の真実を探り当てたのだろうか。

### 出演俳優が“全員主役”! チームプレーが織りなす極上のアンサンブル

『扉をたたく人』、『靴職人と魔法のミシン』のトム・マッカーシー監督が真っ直ぐに堅実に描き出すのは、記者たちの闘いの軌跡。驚愕の事実が次々と明らかになるその取材過程には息もつかせぬスリルがみなぎり、やがてラストの感動へと昇華していく。そして特筆すべきは出演俳優が“全員主役”であること。豪華キャスト陣が綿密なリサーチのもと、リアリティを追求してチームプレーに徹した結果、数多くのアンサンブル演技賞の受賞に至った。

### ただ真実を伝えたい—— 剣でなく“ペン”を携えたヒーローたち

今、私たちは誰もが「正しいことは正しい」と言うことの出来る社会に生きているだろうか? 自社の購読者の半数以上がカトリック信者でありながら、《スポットライト》チームが立ち向かった相手はカトリック教会。記者生命に懸けて真実を求める彼らの存在は、この閉塞した現代にひとときわ眩い光を放ち、我々の良心をも照らし出す。報道後はもちろんのこと、本作の上映を機に被害にあった元子供たちが続々と声を上げ、その声は確実にパチカンへ届いている。\*



## スポットライト 世紀のスcoop

\*ローマ法王庁が2月初旬に本作の上映会を主催した。

# 4.15 金ロードショー!

ムビチケカード ¥1,500 (税込) (当日一般¥1,800の処／一部劇場を除く) 2.20発売開始!

劇場窓口にてお買い求めの方にオリジナル・ポストカードを“もれなく”プレゼント!

